

県政の動き

2月11日(土)～4月10日(火)

- 2月12日(日) 県男女共同参画地域推進員委嘱式
- 2月15日(水) 観光かごしま大キャンペーン事業推進会議
- 2月16日(木) マングース生息確認調査・防除事業検討会
- 2月18日(土)・19日(日) ★商店街グルメNo.1決定戦 「S-1グルメグランプリ」本大会
- 2月21日(火) 子ども農山漁村交流プロジェクトセミナー 出水
- 2月23日(木) 離島振興法改正・延長実現総決起大会
- 2月28日(火)・3月27日(火) 県労働委員による労働に関する無料相談会
- 3月6日(火) 春の薬物乱用防止キャンペーン
- 3月10日(土) ★ひっとべかごしま2012 ～共生・協働フェスティバル～
- 3月13日(火) ★知事と甑島の未来を語る会
- 3月15日(木) 平成23年度補助犬給付式
- 3月17日(土) ★イオン九州・鹿児島うまいものフェア副知事セールス
- 3月17日(土)・18日(日) ★九州新幹線全線開業一周年記念 出発式・駅前イベント
- 3月25日(日) ★鹿児島・台北線開設～鹿児島から台北と海外へ～
- 4月1日(日) ★県短附属図書館リニューアルオープン
- 4月9日(日) ★平成24年度県消防関係功労者表彰式
- 4月10日(火) 県立農業大学校入学式

★は写真入りで紹介

2月18日(土)・19日(日)

商店街グルメNO.1決定戦 「S-1グルメグランプリ」本大会



商店街の名物料理作りを通じて商店街の活性化を図ることを目的とし、今年で2回目となる商店街グルメNo.1決定戦「S-1グルメグランプリ」本大会がかごしま県民交流センターで開催された。参戦した15団体のうち、栄えある商店街グルメグランプリおよび特別賞は枕崎市通り会連合会の「枕崎鯉船人めし」に、また準グランプリは、志布志市中央商店街ほか志布志市内飲食店の「志布志黒豚バルク丼」に決定した。

2日間の大会開催期間中、延べ4万人の来場者で会場は大盛況のにぎわいを見せた。



3月10日(土)

ひっとべかごしま2012 ～共生・協働フェスティバル～



共生・協働の地域社会づくりの普及と社会貢献活動団体の活動を多くの県民の皆さんに知っていただくために「ひっとべかごしま2012～共生・協働フェスティバル～」をかごしま県民交流センターで開催し、約5000人の来場者でにぎわった。

当日は、大龍小学校の金管バンドによるオープニングパフォーマンスをはじめ、新たな取り組みとして、共生・協働をテーマとした「かごしま弁喜劇『新ちゃんむしの歌』」の上演や、NPOと企業、行政とのマッチングイベントを行った。また、県内のNPOなど66団体が参加し、日ごろの活動を紹介した写真パネルの展示、作品の販売なども行われた。



知事と甑島の未来を語る会



伊藤知事が県民との直接対話を行う「知事と語る会」の一環として、「知事と甑島の未来を語る会」を薩摩川内市下甑町において開催した。

会では、島の発展を担う若手の方々人が、日ごろの経験や取り組みを踏まえ、地域の現状や課題などについて、知事と熱心に意見交換を行った。

また、知事は語る会にあわせて、中甑島と下甑島をつなぐ蘭牟田瀬戸架橋工事の状況や里水産物加工処理施設、観光船「かのこ」、下甑手打診療所などを視察した。



イオン九州「鹿児島うまいものフェア」副知事セールス



3月15日(木)～18日(日)の4日間、九州内にあるイオンおよびマックスバリュの157店舗において、「鹿児島うまいものフェア」が開催された。

17日(土)はイオン筑紫野店(福岡県筑紫野市)においてステージイベントが実施され、丹下副知事がJA鹿児島県経済連会長らと共に、本県産品や観光の魅力についてPRした。そのほかにも、野菜ソムリエによる春野菜レシピの試食会や薩摩剣士隼人ショーなどのイベントも実施され、会場は多くの観客でにぎわった。

また、丹下副知事は同日、イオン九州株式会社やマックスバリュ九州株式会社との意見交換会にも臨み、本県産品の継続的な取り扱いについて協力依頼を行った。



九州新幹線全線開業一周年記念 出発式・駅前イベント



九州新幹線全線開業一周年を記念し、3月17日(土)・18日(日)の両日、鹿児島中央駅、川内駅、出水駅の県内新幹線停車各駅で、記念の出発式とイベントが開催された(出水駅は17日のみ開催)。

鹿児島中央駅では、元衆議院議員小里貞利一日駅長の合図による出発式や、澤穂希選手が所属する女子サッカーチーム「INAC神戸レオネッサ」による鹿児島応援イベントが開催されたほか、各駅ごとに趣向を凝らしたステージイベントなどが開催され、県内外からの来場者が楽しんだ。

また、指宿駅でも、17日(土)に「指宿のたまて箱」運行一周年を記念し、乙姫や浦島太郎による歓迎セレモニーが開催された。

鹿児島-台北線開設 ～鹿児島からもっと海外へ!～



ライン本社などを表敬訪問したほか、レセプションにおいて鹿児島イメージアップCMの放映を行うなど、鹿児島の魅力をPRした。



鹿児島にとつて長年の悲願であった鹿児島-台北線の定期便が開設された。

当日は鹿児島空港において開設記念セレモニーを、また鹿児島市内において開設記念レセプションを開催した。

27日(火)から29日(木)にかけては、伊藤知事が会長を務める鹿児島空港国際化促進協議会や鹿児島商工会議所、鹿児島県観光連盟などの訪問団、約80人が台湾を訪問した。

台湾では、同路線に就航したチャイナエア

県短附属図書館リニューアルオープン



今後も、地域に密着した図書館を目指していく。



県立短期大学附属図書館がリニューアルオープンした。4mの高層書架や乳白色の人工大理石のカウンターは、大学図書館らしい落ち着いた雰囲気を出している。

ラーニングコモンズ(少人数のゼミ等で活用する部屋)では、キャプチャボード等情報化社会を反映した設備が整い、小規模だが県短らしさを追求した図書館が完成した。

一階のギャラリーでは定期的に県短の教員や学生の研究・作品のテーマ展示を行うこととしている。

開館時間は原則午前9時から午後9時10分までで、一般の方も閲覧利用ができる。

今後も、地域に

密着した図書館

平成24年度 県消防関係功労者表彰式



表彰を受けた21団体と個人2038人の方々が紹介され、各種表彰の代表へ表彰状等の伝達が行われた。



消防防災に功労のあった消防機関および消防関係者等の功績を讃え、新たな決意のもとに防火防災思想の高揚を図り、県民の付託と信頼に応えることを目的に、「平成24年度消防関係功労者表彰式」を開催した。

式では、県内各市町村の消防団長や団員、各消防本部消防長、消防職員など消防関係者約200人が出席し、全員で消防殉職者に対し黙とうをささげた後、平成23年度において消防関係で